

演劇つくるう!

グラントワ演劇工房

成果発表公演

音楽劇 いっぽんの木

石見編

2024年 8月12日 (月・振休)

開場/13:30 開演/14:00

島根県芸術文化センター「グラントワ」小ホール

【全席自由・税込】

一般:1,000円 高校生以下:500円

※3歳以下入場不可

※無料で託児サービスをご利用いただけます。ご希望の方は8/5(月)までにグラントワまでお申してください。

※車イス鑑賞エリア、赤外線補聴装置をご希望の方はグラントワへお問い合わせください。

【チケット発売日】2024年7月13日(土)

窓口・シマチケ 10:00~/電話予約12:00~/※発売初日のみ

【プレイガイド】

・グラントワ総合案内カウンター 0856-31-1871

(営業時間9:00~18:00 毎週火曜日休業)

・オンラインチケット「シマチケ」

【お問い合わせ・託児申込】

島根県芸術文化センター「グラントワ」

島根県益田市有明町5-15 TEL:0856-31-1860

シマチケでの
ご購入はこちら→



グラントワ演劇工房は、2021年にスタートし、地域の演劇活動を盛り上げること、演劇を「まなぶ」「たのしむ」「つくる」場所となることを目指し、声や身体を使った表現や朗読、演技などを学びながら様々な経験を重ねてきました。

今回はその集大成として演劇作品を創り、小ホール公演を行います。年齢や演劇経験を超えて集まった参加者たちがどのような公演を作り上げるのか、どうぞご期待ください！

上演作品

音楽劇 「いっぽんの木～石見編～」

原案：グラントワ演劇工房の参加者の皆さん

作・演出：坂井陽介

演出補・歌唱指導：クボタエミ

作曲：周藤喜美子

ピアノ演奏（録音）：渡部恵深

あらすじ

とある町の廃校になった小学校の校庭には大きな「いっぽんの木」があった。そこは子供たちの遊び場であり、地域の人々にとって憩いの場所であった。ある日、高速道路の建設のため、みんなが大切にしていた「いっぽんの木」が切られることになった。地域の未来と失われていく大切なものの中で、子供たちが仲間の大切さや自然と人間のいとなみについて考えるストーリー。

今回の石見編は、グラントワ演劇工房に参加した子どもから大人までが身近にある題材からアイデアを出し合い、それをもとに構成した地域発のオリジナル作品。

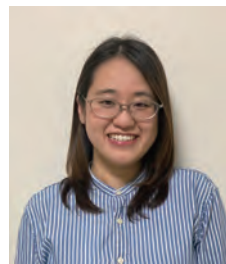
スタッフ

劇作家、演出家、俳優、舞台照明家、プロデューサー 坂井 陽介【さかい ようすけ】



島根県松江市出身。多摩芸術学園演劇学科卒業。演技を故・長岡輝子氏、文学座の故・加藤新吉氏、劇団昴の村田元史氏に師事。1992年帰郷。劇団Yプロジェクトの代表として、劇作、演出、俳優、舞台スタッフ、プロデューサーとして幅広く活動。各地のホールや学校での演劇公演や演劇ワークショップ、合唱ミュージカルの演出や演技指導も行っている。また、俳優として演劇、朗読、映画、ドラマ、CM など多数出演。境港市文化ホール、島根県民会館の勤務を経て、現在はフリーで演劇事業、プロデューサー、メディア、舞台スタッフなど多岐にわたる活動を行っている。

俳優、演出家 クボタ エミ



鳥取県境港市出身。幼少期からピアノ、合唱、吹奏楽と音楽活動を行う。進学した高校で演劇部に入部。演劇の面白さに魅了され、大学卒業後、劇団Yプロジェクトに入団。俳優、演出などを務める。特に自身の音楽活動経験を活かし、音楽劇などの演出を担う。2018年に開催された第一回しまね演劇コンクールに高校生を率いて演出として参加し、「しまね演劇大賞」を受賞。また、近年は小、中、高校などのワークショップ講師として活動している。

【駐車場のご案内】

常設駐車場（約 240 台）

※駐車場には限りがありますので、
予め近隣駐車場をご確認のうえご来場ください。

駐車場マップ

